

標準液①

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
(株)セロテック	キャリブ-EN	酵素項目	常用ERM	ヒト血清	凍結液状品	-20℃以下	使用当日25~37℃の水浴中で完全に融解し、使用	1年	1週間	2mlX6	13,500
	キャリブ-EE	酵素項目	常用ERM	ヒト血清	凍結液状品	-20℃以下	使用当日25~37℃の水浴中で完全に融解し、使用	1年	1週間	2mlX6	18,000
	キャリブ-S	基質項目	NIST,HEC TEF他	ヒト血清	凍結液状品	-20℃以下	使用当日25~37℃の水浴中で完全に融解し、使用	1年	2週間	3mlX6	8,000
	キャリブ-M	UN/CRE/ Ca/P/GLU	NIST	水溶液	水溶液	2~10℃	そのまま使用	1年6ヶ月		5mlX6	10,000
	UA標準液	UA	NIST	水溶液	水溶液	2~10℃	そのまま使用	1年		5mlX6	5,000
	リピッドL-3N	TC/TG/H DL/LDL	NIST,HEC TEF他	ヒト血清	凍結液状品	-15℃以下	使用当日25~37℃の水浴中で完全に融解し、使用	1年	2週間	3mlX6	15,000
	CRP-II 標準血清	CRP	国内標準 ロット4	ヒト血清	液状品	2~10℃	そのまま使用	1年		1mlX5	15,000
デンカ生研(株)	脂質キャリ ブレーター D	TC TG	HECTEF	ヒト血清	凍結乾燥 品	2~10℃	1mlの精製水を加え15分静置後、十分に転倒混和して使用。	18箇月	5日間	1ml用X5	5,000
	液状キャリ ブレーター	BUN CRE UA Ca	UN: HECTEF CRE(酵素 法): 自社 標準 UA: HECTEF Ca:NIST	ヒト血清	液状凍結 品	-20℃以下	流水にて融解後、緩やかに転倒混和し完全に均一になってから使用。	2年	5日間	5mlX10	14,000

標準液②

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
デンカ生研(株)	酵素キャリアプレート	AST ALT LD ALP G-GTP CK	JSCC	ヒト血清	液状凍結品	-20℃以下	①常温(15℃~25℃)に放置(約30分)し、融解させてください。融解を確認後ゆるやかに10回以上転倒混和し、更に120分常温に放置してからご使用下さい。使用後は冷蔵庫に保管し、当日中に使用下さい。②本品を使用前に冷蔵庫に放置し、融解させてください。翌朝、融解を確認後ゆるやかに10回以上転倒混和し、更に60分常温(15℃~25℃)に放置してからご使用下さい。使用後は冷蔵庫に保管し、当日中に使用下さい。	添付文書記載	当日	2mlX6	13,500
	CRP(Ⅱ)標準液	CRP	CRM470	水溶液	冷蔵品	2~10℃	使用後は冷蔵庫に保管し、当日中に使用下さい。	1年	調整不要	2mlX5	23,000
(株)三菱化学ヤマトロン	酵素キャリアプレート「ヤマトロン」	AST,ALT,C K,ALP,LD, γ-GTP, AMY	検量用 ERM	人由来リンビ	凍結品	-20℃以下	常温で30分放置して融解、融解確認後、10回以上転倒混和し120分放置後使用		当日限り	2mlX6	13,500
	Ca 標準液	Ca	社内基準	化学品	溶液	冷暗所	そのまま	2年	使用期限内	4mlX6	2,000
	UN 標準液	BUN	SRM912	化学品	溶液	冷暗所	そのまま	1年	使用期限内	4mlX6	3,000
	CRE 標準液	CRE	社内基準品	化学品	溶液	冷暗所	そのまま	2年	使用期限内	4mlX6	2,000
	UA 標準液	UA	社内基準品	化学品	溶液	冷暗所	そのまま	9ヶ月	使用期限内	4mlX6	2,000
	T-CHO 標準液	TC	社内基準品	化学品	溶液	冷暗所	そのまま	2年	使用期限内	4mlX6	2,000
CRP 検量用血清セット	CRP	CRM470	ヒト血清	溶液	冷暗所	そのまま		1年	使用期限内	2mlX6	35,000

標準液③

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
ロシュ ダイアグ ノスティックス (株)	自動分析用 キャリアブレータ	AST	ERM	ヒト血清+ ブタ心	凍結乾燥 品	2~8℃	添付の溶解液3mlで溶 解後、静かに転倒混 和、30分以上(ALPIは 60分)放置後使用	外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		ALT	ERM	ヒト血清+ ブタ心	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		LDH	ERM	ヒト血清+ ブタ心	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		ALP	ERM	ヒト血清+ ヒト胎盤	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		CK	ERM	ヒト血清+ ウサギ筋	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		G-GT	ERM	ヒト血清+ ブタ腎	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		Ca	NIST	ヒト血清	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		BUN	NIST	ヒト血清	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		CRE	NIST	ヒト血清	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		UA	NIST	ヒト血清	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×10	11,000
		TC	NIST	ヒト血清	凍結乾燥 品	2~8℃		外箱の有効期限 まで	4℃で2日間	3ml×4	11,000
			RDS用 C RP(Ⅱ)標 準液	CRP	CRM470	ヒト血清		液状	2~8℃	使用直前に静かに転 倒混和	1年
協和メデックス (株)	デタナー酵 素キャリアブ レータ	AST,AL T,γ-GT P		ヒト組換え 体(肝型遺 伝子)	凍結品	-20℃以下	本品を使用前に常温 (15~25℃)に放置(約 30分)し、融解させてゆ るやかに10回以上転倒 混和し、さらに120分常 温に放置してから使用	使用期限まで	当日限り	2mLx6	13,500
	デタナー標 準液 尿素 窒素測定	BUN	NIST	純物質	液状品	冷暗所		そのまま使用	1年	1年	10mLx6

標準液④

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
協和メデックス (株)	テタミナー標準液 クレアチニン測定用	CRE	NIST	純物質	液状品	冷暗所	そのまま使用	1年	1年	10mLx6	5,000
	テタミナー標準液 尿酸測定用	UA	NIST	純物質	液状品	冷暗所	そのまま使用	1年	1年	10mLx6	2,000
	テタミナー標準血清 脂質測定用	TC,TG	NIST,グリセリン	ヒト血清	凍結乾燥品	冷暗所	標準血清1バイアルに標準血清溶解液3mlを加え溶解後、静かに転倒混和して使用	1年	1週間	3mLx6	16,500
	テタミナー標準血清 C RP測定用	T-CRP		ヒト血清	液状品	冷暗所	そのまま使用	1年		1mLx3	8,600
シスメックス(株)	酵素キャリブレーター「コクサイ」	AST,ALT,L D,CK, ALP, γGT, AMY、(次ロットよりCHE追加予定)	日本・常用酵素標準物質	AST;ヒト組換え体(肝型) ALT;ヒト組換え体(肝型) CK;ヒト組換え体(骨格筋型) ALP;ヒト組換え体(肝型) LD;ヒト赤血球 γ-GT;ヒト組換え体(肝型)	凍結品	-20℃以下	使用前に常温(15℃～25℃)に放置(約30分)融解し、融解を確認後ゆるやかに10回以上転倒混和し更に120分常温に放置後使用。 あるいは使用前日2～8℃の冷蔵庫に放置、融解させ、翌朝ゆるやかに10回以上転倒混和後、更に60分常温に放置してから使用。 開封後は、2～8℃保存で当日内に使用して下さい。	24ヶ月	融解当日のみ。	2ml×6	13,500

標準液⑤

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
シスメックス(株)	脂質キャリブ レーター(KL)	TCH,TG,H DL,LDL,	重量法 (NIST SRM911b) 装置定数 法	ヒト血清	凍結乾燥 品	2～8℃	各項目の溶解後静置 時間は、総コレステ ロールは30分以上、 中性脂肪は60分以 上、HDL-コレステロー ルとLDLコレステロー ルは 120分以上経過してか らキャリブレーションに	24ヶ月	2～8℃で10日間 使用可能。	3ml分×3	8,000
	BUN標準 液 (30mg/dL)	BUN	重量法 (NIST SRM909b)	尿素	液状	2～8℃	そのまま使用。	15ヶ月		10ml	3,000
	CRE標準 液 (5mg/dL)	CRE	重量法 (NIST SRM909b)	クレアチニ ン	液状	2～8℃	そのまま使用。	15ヶ月		10ml	3,000
	UA標準液 (10mg/dL)	UA	重量法 (NIST SRM909b)	尿酸	液状	2～8℃	そのまま使用。	15ヶ月		10ml	3,000
	Ca標準液 (10mg/dL)	Ca	重量法 (NIST SRM909b) (CA 96)	炭酸カル シウム	液状	2～8℃	そのまま使用。	15ヶ月		10ml	3,000
	CRP標準 液(多点 用)	CRP	IFCC血漿 蛋白標準 品(CRM	ヒトCRP	液状	2～8℃	そのまま使用。	12ヶ月		1ml×6	32,000
	CRP・RF・ ASO標準 品(ラテックス 多点用)	CRP	IFCC血漿 蛋白標準 品(CRM 470)	ヒト血清	液状	2～8℃	そのまま使用。	12ヶ月		2ml×6	58,000

標準液⑥

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
第一化学薬品 (株)	酵素キャリア レーター「第 一」	酵素項目	ERM	ヒト血清	2ml×5濃 度	凍結品	-20℃以下	常温(15~25℃)に放置(約30分)し融解し、融解を確認後ゆるやかに10回以上転倒混和し、更に120分放置後使用。または使用前日に冷蔵庫に放置し融解。翌朝融解を確認後、ゆるやかに10回以上転倒混和し、更に60分室温放	1年	当日限り	13,500
	アナセラム CA標準液	CA	NIST	炭酸カルシ ウム(JIS特	5ml×6	水溶液	2~10℃	そのまま使用。	2年		5,000
	アナセラム UN標準液	UN	NIST	尿素(JIS 特級)	5ml×6	水溶液	2~10℃	そのまま使用。	2年		5,000
	アナセラム CRE標準 液	CRE	NIST	クレアチン	5ml×6	水溶液	2~10℃	そのまま使用。	2年		5,000
	アナセラム UA-E標準 液	UA	NIST	尿酸	5ml×6	水溶液	2~10℃	そのまま使用。	1年		5,000
	コレステ ルN キャリア レーター	TC	NIST	ヒト血清	2ml×3	凍結乾燥 品	2~10℃	精製水2mlで溶解後、緩やかに20回程度転倒混和、30分以上常温放置後使用。	1年	2~10℃で 1週間	9,000
	セロノ ルム・リ ピッド	TC	NIST	ウシ血清	3ml×12	凍結乾燥 品	2~10℃	正確に精製水3mlを加え、完全に溶解するまで	5年	-20℃で 1ヶ月	22,000
(株)エイ アンド ティー	イムノテ ィクル スオート CRP標 準血清 (多点用) /(多点用)	GRP	IFCC- CRM470	ヒト血清	凍結乾燥 品	2~10℃	1mlの精製水で溶解後、静かに転倒混和、15分以上放置後使用	1年	1週間	1ml×5濃 度	30,000

標準液⑦

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
(株)エイアンド ティー	CRP標準 血清 (AL)	CRP	IFCC- CRM470	ヒト血清	液状	2～10℃	そのまま使用	1年	1年	2ml×8濃 度	30,000
	脂質標準 血清	TC	JCCRM22 3-15	ヒト血清	凍結乾燥 品	2～10℃	2mlの精製水で溶解 後、静かに転倒混和、 20分以上放置後使用	1年	1週間	2ml×2	15,000
	オラッセイ・含 窒素キャリブ レーター	UA	NIST SRM913	ヒト血清	凍結乾燥 品	2～10℃	5mlの精製水で溶解 後、静かに転倒混和、 20分以上放置後使用	1年	1週間	5ml×3	15,000
	オラッセイ・含 窒素キャリブ レーター	BUN	NIST SRM912a	ヒト血清	凍結乾燥 品	2～10℃	5mlの精製水で溶解 後、静かに転倒混和、 20分以上放置後使用	1年	1週間	5ml×3	15,000
	オラッセイ・含 窒素キャリブ レーター	CRE	NIST SRM914a	ヒト血清	凍結乾燥 品	2～10℃	5mlの精製水で溶解 後、静かに転倒混和、 20分以上放置後使用	1年	1週間	5ml×3	15,000
栄研化学(株)	Uaキャリブ レーター	UA	NIST SRM913	純品		2～10℃		1年		5ml×5	3,000
	Caキャリブ レーター	Ca	NIST SRM915a	純品		2～10℃		1年		5ml×5	3,000
	CRP標準 血清	CRP	CRM470	r-CRP	液状試薬	2～8℃	そのまま使用します	1年		1ml×6	15,000
	CRP標準 血清 (1点検量 用)	CRP	CRM470	r-CRP	液状試薬	2～8℃	そのまま使用します	1年		1ml×6	15,000
	CRP標準 血清 (高濃度希 釈用)	CRP	CRM470	r-CRP	液状試薬	2～8℃	そのまま使用します	1年		1ml×6	24,000
	CRP標準 血清 (ブランク)	CRP	CRM470	r-CRP	液状試薬	2～8℃	そのまま使用します	1年		1ml×6	10,000
	CRP標準 血清-L (高感度)	CRP	CRM470	r-CRP	液状試薬	2～8℃	そのまま使用します	1年		1ml×6	10,000
	CRP-HG 標準H6	CRP-HG 日立用6点	CRM470	r-CRP	液状試薬	2～10℃	そのまま使用します	1年		1ml×6	15,000
	CRP-HG 標準T9	CRP-HG 東芝用9点	CRM470	r-CRP	液状試薬	2～10℃	そのまま使用します	1年		1ml×9	15,000

標準液⑨

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
栄研化学(株)	CRP-HG 標準B6	CRP-HG BM用6点	CRM470	r-CRP	液状試薬	2~10℃	そのまま使用します	1年		1ml×6	15,000
	CRP-HG 標準A7	CRP-HG オリンパス 用7点	CRM470	r-CRP	液状試薬	2~10℃	そのまま使用します	1年		1ml×7	15,000
三光純薬(株)	酵素キャリ ブレーター	AST, AL T, LD, AL P, CK, γ -GTP	認証ERM	ヒト血清	凍結液状 品	冷凍	本品を使用前に常温 (15℃~25℃)に放置 (約30分)し、融解させ て下さい。融解を確認 後ゆるやかに10回以 上転倒混和し、更に12 0分常温に放置してか	1年	融解後1日間	2ml×6	13,500
	サンテスト Ca標準液	Ca	JISK800 5亜鉛	CaCl ₂	水溶液	冷暗所	そのまま使用	2年	有効期限まで	5mL×4	2,000
	サンテスト BUN標準	BUN	社内基準 ロット標準品	尿素	水溶液	冷暗所	そのまま使用	2年	有効期限まで	5mL×4	2,000
	サンテスト CRE標準	CRE		クレアチニン	水溶液	冷暗所	そのまま使用	2年	有効期限まで	5mL×4	1,200
	サンテスト UA標準液	UA	社内ロット標 準品	尿酸	水溶液	冷暗所	そのまま使用	1年	有効期限まで	5mL×4	2,000
	サンテスト T-CHO 標準液	TC	化検協コレ ステロール	コレステロール	水溶液	冷暗所	そのまま使用	1年	有効期限まで	5mL×4	1,200
日水製薬(株)	CRPHS標 準血清(5	CRP	CRM470	ヒト血清	液状品	冷所(2~ 10℃)	そのまま使用	1年		各1.5ml用 X1	18,000
	CRPHS標 準血清(高 感度用)	CRP	CRM470	ヒト血清	液状品	冷所(2~ 10℃)	そのまま使用(5濃度)	1年		各1.5ml用 X1	18,000
(株)アズウェル	ネスコト酵 素標準2	AST	常用ERM	BSA	凍結品	冷暗所	室温または流水中で融 解して下さい。24時間 以内に使用して下さい	2年	24時間	2ml×5	14,000
	ネスコト酵 素標準2	ALT	常用ERM	BSA	凍結品	冷暗所	室温または流水中で融 解して下さい。24時間 以内に使用して下さい	2年	24時間	2ml×5	14,000
	ネスコト酵 素標準2	LD	常用ERM	BSA	凍結品	冷暗所	室温または流水中で融 解して下さい。24時間 以内に使用して下さい	2年	24時間	2ml×5	14,000

標準液⑩

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
(株)アズウェル	ネスコート酵素標準液2	ALP	常用ERM	BSA	凍結品	冷暗所	室温または流水中で融解して下さい。24時間以内に使用して下さい	2年	24時間	2mlX5	14,000
	ネスコート酵素標準液2	CK	常用ERM	BSA	凍結品	冷暗所	室温または流水中で融解して下さい。24時間以内に使用して下さい	2年	24時間	2mlX5	14,000
	ネスコート酵素標準液2	γ-GTP	常用ERM	BSA	凍結品	冷暗所	室温または流水中で融解して下さい。24時間以内に使用して下さい	2年	24時間	2mlX5	14,000
	ネスコートCa標準液	Ca			水溶液	冷暗所	そのまま使用下さい。			3mlX5	3,300
	ネスコートBUN標準液	BUN			水溶液	冷暗所	そのまま使用下さい。			3mlX5	3,500
	ネスコートCRE標準液	CRE			水溶液	冷暗所	そのまま使用下さい。			5mlX5	4,200
	ネスコートUA標準液	UA			水溶液	冷暗所	そのまま使用下さい。			10mlX1	1,050
	セラクリアLP	TC	HECTEF	ヒト血清	凍結乾燥品	冷暗所	3mlの精製水で溶解後、静かに転倒混和、20分放置後使用			3mlX5	9,300
CRP標準液	CRP	国内標準	ヒト血清	水溶液	冷暗所	そのまま使用下さい。			1mlX6	12,000	
(株)MBL	ラテックスCRP標準血清	CRP	CRM470	ヒト血清	液状	冷暗所	Ready to Use	18ヶ月		2ml×5濃度	12,500
東洋紡績(株)	カルシウム測定用標準液	Ca	NIST(SRM-915)	酢酸カルシウム	点眼ポリ容器	2~9℃	水溶液そのまま使用下さい。(濃度10mg/dl)	1年	3日間	10ml×6本	10,000
	尿素窒素測定用標準液	BUN	NIST(SRM-912)	尿素純品	点眼ポリ容器	2~9℃	水溶液そのまま使用下さい。(濃度50mg/dl)	1年		10ml×6本	記載無
	タイカラ-CRE標準液	CRE	NIST(SRM-914)	クレアチン純品	点眼ポリ容器	2~9℃	水溶液そのまま使用下さい。(濃度5mg/dl)	1年		10ml×6本	記載無
	総コレステロール測定用標準液	T-CHO	NIST(SRM-911)	コレステロール純品	点眼ポリ容器	2~9℃	水溶液そのまま使用下さい。(濃度200mg/dl)	1年		10ml×6本	記載無
	ウリカー用尿酸標準液	UA	NIST(SRM-913)	尿酸純品	点眼ポリ容器	2~9℃	水溶液そのまま使用下さい。(濃度10mg/dl)	1年		10ml×6本	記載無

標準液⑪

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
東洋紡績(株)	ダイヤカラー・脂質キャリブレーターN	TC, TG, PL、	表示濃度	管理血清	ガラス瓶	2～9℃	ホールピペットを使用し蒸留水3mlで溶解後、緩やかに転倒混和し使用下さい。			3ml×6vi	記載無
	ダイヤカラー・キャリブレーター	Ca, UA, BUN, CRE, Mg、	表示濃度	管理血清	ガラス瓶	2～9℃	ホールピペットを使用し蒸留水3mlで溶解後、緩やかに転倒混和し使用下さい。			5ml×3本	記載無
小野薬品工業(株)	尿素窒素測定用標	BUN	NIST	水溶液	水溶液	冷蔵保存	そのままご使用下さい	1年	1年	10ml×6	7,500
	ダイヤカラー・CRE標準	CRE	NIST	水溶液	水溶液	冷蔵保存	そのままご使用下さい	1.5年	1.5年	10ml×6	6,900
	ウリカラー用尿酸標準	UA	NIST	水溶液	水溶液	冷蔵保存	そのままご使用下さい	1.5年	1.5年	10ml×6	7,500
	ダイヤカラー・キャリブレーター	UA, CRE, Ca, BUN	NIST	ヒト血清	凍結乾燥品	冷蔵保存	5mlの精製水で溶解後、静かに転倒混和、1時間以上放置後使用	1年	1週間	5ml×3	13,200
	総コレステロール測定用標準液	TC	NIST	水溶液	水溶液	冷蔵保存	そのままご使用下さい	1.5年	1.5年	10ml×6	8,800
	ダイヤカラー・脂質キャリブレーターN	TC	NIST	ヒト血清	凍結乾燥品	冷蔵保存	3mlの添付の溶解液で溶解後、静かに転倒混和、1時間以上放置後	1年	1週間	3ml×6	16,500
ニッポー(株)	酵素キャリブレーター	AST	JCERM	ヒト血清	液状(凍結)	凍結(-20℃以下)	バイアルは、室温又は流水で融解して下さい。融解後緩やかに転倒混和し、均一にしてください。	1年	当日	2ml×5	14,000
	酵素キャリブレーター	ALT	JCERM	ヒト血清	液状(凍結)	凍結(-20℃以下)	バイアルは、室温又は流水で融解して下さい。融解後緩やかに転倒混和し、均一にしてください。	1年	当日	2ml×5	14,000
	酵素キャリブレーター	LD	JCERM	ヒト血清	液状(凍結)	凍結(-20℃以下)	バイアルは、室温又は流水で融解して下さい。融解後緩やかに転倒混和し、均一にしてください。	1年	当日	2ml×5	14,000

標準液⑫

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
ニットーポー(株)	酵素キャリブ レートL	ALP	JCERM	ヒト血清	液状(凍結)	凍結(-20℃以下)	バイアルは、室温又は流水で融解して下さい。融解後緩やかに転倒混和し、均一にしてからご使用下さい。	1年	当日	2mlX5	14,000
	酵素キャリブ レートL	CK	JCERM	ヒト血清	液状(凍結)	凍結(-20℃以下)	バイアルは、室温又は流水で融解して下さい。融解後緩やかに転倒混和し、均一にしてからご使用下さい。	1年	当日	2mlX5	14,000
	酵素キャリブ レートL	γ-GTP	JCERM	ヒト血清	液状(凍結)	凍結(-20℃以下)	バイアルは、室温又は流水で融解して下さい。融解後緩やかに転倒混和し、均一にしてからご使用下さい。	1年	当日	2mlX5	14,000
	Ca 標準液	Ca	HECTEF	塩化カルシウム水溶液	液状	2~10℃	液状のためそのままご使用下さい。	1年6ヶ月	2~10℃で1ヶ月	5mlX4	3,000
	BUN 標準液	BUN	NIST	BUN水溶液	液状	2~10℃	液状のためそのままご使用下さい。	1年		5mlX4	3,000
	CRE-E 標準液	CRE	NIST	クレアチニン水溶液	液状	2~10℃	液状のためそのままご使用下さい。	1年		5mlX4	3,000
	UA 標準液	UA	NIST	尿酸水溶液	液状	2~10℃	液状のためそのままご使用下さい。	1年		5mlX4	3,000
	総コレステロール標準血清	T-CHO	NIST	コレステロール調整ヒト血清	凍結乾燥品	2~10℃	3mlの精製水で溶解して下さい。	1年	2~10℃で一週間	3mlX2	6,400
CRP標準液[LA](D)	CRP	IFCC、CRM470	CRP調整ヒト血清	液状	2~10℃	液状のためそのままご使用下さい。	1年		2mlX6	25,000	
(株)オリンパス	AUマルチキャリブ レーター	総コレステロール	HECTEF CHT	ヒト血清	凍結乾燥品	冷暗所	5mlの精製水で溶解後、静かに転倒混和、30分以上放置後使用	2年	3日間	5mlX10	10,000
		尿素窒素	HECTEF GN	ヒト血清							
		尿酸	HECTEF GN	ヒト血清							
		クレアチニン	HECTEF GN	ヒト血清							
		カルシウム	HECTEF	ヒト血清							
	AU標準血清CRP	CRP	CRM470	動物由来	液状					1mlX6	

標準液⑬

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
デイドベ어링 (株)	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼAST	AST	社内	—	凍結乾燥品	冷蔵	10-15分室温に放置し純水2mlを瓶に入れ栓をして5分間室温放置。軽くまわしながら30秒混和、10回穏やかに転倒混和。机上に10分静置後10回軽く転倒混和。室温15分静置後穏やかに10回転倒混和し		8 hours	2.0ml × 2	12,000
	ワコーGOT	AST	JSCC	ヒト	凍結乾燥	冷蔵	純水3mlで溶解		3 days	3.0ml × 4	12,000
	アラニンアミノトランスフェラーゼALT	ALT	社内	—	凍結乾燥品	冷蔵	10-15分室温に放置し純水2mlを瓶に入れ栓をして5分間室温放置。軽くまわしながら30秒混和、10回穏やかに転倒混和。机上に10分静置後10回軽く転倒混和。室温15分静置後穏やかに10回転倒混和し		8 hours	2.0ml × 2	12,000
	ワコーGPT	ALT	JSCC	ヒト	凍結乾燥	冷蔵	純水3mlで溶解		3 days	3.0ml × 4	12,000
	アルカリ性フォスファターゼALP	ALP	社内	—	凍結乾燥品	冷蔵	10-15分室温に放置し純水2mlを瓶に入れ栓をして5分間室温放置。軽くまわしながら30秒混和、10回穏やかに転倒混和。机上に10分静置後10回軽く転倒混和。室温15分静置後穏やかに10回転倒混和し		8 hours	2.0ml × 2	12,000
	ワコーALP	ALP	JSCC	ヒト	凍結乾燥品	冷蔵	純水3mlで溶解		3 days	3.0ml × 4	12,000

標準液⑭

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
デイドベーリング (株)	クレアチン キナーゼ CK	CK	社内	ブタ	凍結乾燥 品	冷蔵	10-15分室温に放置し 純水1mlを瓶に入れ栓 をして5分間室温放置。 軽くまわしながら30秒 混和、10回穏やかに転 倒混和。机上に10分静 置後10回軽く転倒混 和。室温15分静置後穏 やかに10回転倒混和し		8 hours	1.0ml × 2	8,000
	ワコーCK	CK	JSCC	ヒト	凍結乾燥	冷蔵	純水3mlで溶解		3 days	3.0ml × 4	12,000
	ガンマーグ ルタミルト ランスフェ ラーゼGGT	γ-GTP	社内	-	凍結乾燥 品	冷蔵	10-15分室温に放置し 純水2mlを瓶に入れ栓 をして5分間室温放置。 軽くまわしながら30秒 混和、10回穏やかに転 倒混和。机上に10分静 置後10回軽く転倒混 和。室温15分静置後穏 やかに10回転倒混和し		8 hours	2.0ml × 2	12,000
	カルシウム CA	CA	NIST	NIST純品	凍結乾燥 品	冷蔵	冷蔵庫から取り出しす ぐに純水2mlをビンに入 れ栓をして5分間室温 静置。ビンを軽くまわし ながら30秒混和、10回 穏やかに転倒混和。机 上に10分間静置後10 回転倒混和してから使		24 hours	2.0ml × 2	7,000
	尿素窒素 BUN	BUN	NIST	NIST純品	凍結乾燥 品	冷蔵	冷蔵庫から取り出しす ぐに純水2mlをビンに入 れ栓をして5分間室温 静置。ビンを軽くまわし ながら30秒混和、10回 穏やかに転倒混和。机 上に10分間静置後10 回転倒混和してから使		24 hours	2.0ml × 2	7,000

標準液⑮

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
デイドベーリング (株)	クレアチン ニCREA	CRE	NIST	NIST純品	凍結乾燥 品	冷蔵	冷蔵庫から取り出しす ぐに純水2mlをビンに入 れ栓をして5分間室温 静置。ビンを軽くまわし ながら30秒混和、10回 穏やかに転倒混和。机 上に10分間静置後10 回転倒混和してから使		24 hours	2.0ml × 2	7,000
	尿素 UREA	CRE	NIST	—	液状	冷蔵	軽く転倒混和		外箱記載	5.0ml × 4	2,000
	尿酸URCA	UA	NIST	NIST純品	凍結乾燥 品	冷蔵	冷蔵庫から取り出しす ぐに純水2mlをビンに入 れ栓をして5分間室温 静置。ビンを軽くまわし ながら30秒混和、10回 穏やかに転倒混和。机 上に10分間静置後10 回転倒混和してから使		24 hours	2.0ml × 2	7,000
	総コレステ ロール CHOL	TC	NCEP	NCEP純品	凍結乾燥 品	冷蔵	10-15分室温に放置し 純水1mlを瓶に入れ栓 をして5分間室温放置。 軽くまわしながら30秒 混和、10回穏やかに転 倒混和。机上に10分静 置後10回軽く転倒混 和。室温15分静置後穏 やかに10回転倒混和し		24 hours	1.0ml × 2	5,000
	コレ ステ ロール	TC	HECTEF	—	凍結乾燥 品	冷蔵	純水3mlで溶解		7 days	3.0ml × 4	12,000
	C-反応性 蛋白RCRP	CRP	IFCC	ヒト	液状	冷蔵	室温にもどし軽く転倒 混和後使用。		24 hours	1.0ml × 2	12,400
バイエルメディカ ル(株)	マルチキャラブ レータ	ALB,DBIL, TBIL,BUN, CA,CHO,C RE,GLU,IP, MG,TP,TG,	NIST909	牛血清	凍結乾燥 品	冷蔵(2~ 8℃)	5mlの精製水を加え5 ~10分間放置後解後、 静かに混和した後検体 と同様に使用	外箱に記載	5日間	5ml × 2 × 7	30,000

標準液⑬

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
株)ミズホメディ-	M-キャリア ブ	CRE	NIST	ヒト血清	凍結品	-20℃以下	1)使用前日に冷蔵庫に静置するか、使用当日25～37℃の水浴にて完全に融解します。 2)使用前にゆるやかに転倒混和を行ってください。 3)融解後は2～10℃保存で、2週間以内に使用してください。 4)凍結融解は5回(ただし、融解期間は合計で2週間以内)まで安定です	1年		3mlX6	12,000
		BUN	NIST								
		UA	NIST								
		GLU	HECTEF								
		TP	NIST								
		ALB	CRM470								
	Ca	NIST									
	L-キャリア ブ	T-CHO	HECTEF	ヒト血清	凍結品	-20℃以下	1)使用前日に冷蔵庫に静置するか、使用当日25～37℃の水浴にて完全に融解します。 2)使用前にゆるやかに転倒混和を行ってください。 3)融解後は2～10℃保存で、2週間以内に使用してください。	1年		3mlX3	10,000
	CRP標準 血清セット	CRP	CRM470	ヒト血清	液状	2～10℃	そのまま使用します。	13ヶ月		各2mlX5	40,000
極東製薬工業 (株)	酵素キャリア プレート [K]	AST、AL T、LDH、 ALP、C K、γ-G	承認酵素 標準物質 (ERM)	BSA	液体凍結 品	-20℃以下	流水中にて完全に溶解し、転倒混和をしてから使用	1年6ヶ月	24時間以内	2mlX2	8,500
	N-キャリア プレート	BUN、CR E、UA	NIST	ヒト血清	凍結乾燥 品	2～10℃	5mlの精製水を加え、約20分間室温で放置後おだやかに転倒混和し溶解後使用	1年	1週間以内	5ml用X3	13,200
	L-キャリア プレート	TC	HECTEF	ヒト血清	凍結乾燥 品	2～10℃	L-キャリアプレート溶解液3mlを加えて溶解後使用	1年	1週間以内	3ml用X3	16,500
	CRP(L)標 準品(多点 用)	CRP	CRM470	ヒト血清	液状	2～10℃	そのまま使用	1年		1mlX5濃 度 各1本	15,000

(株)シノテスト	AaltoControlLEVE L II	AST ALT CK ALP LD γ-GT AMY	ERM	ヒト血清	凍結乾燥品	冷蔵	本品1瓶に2～8℃の精製水5.0mlを性格に加え、そのまま15分～20分間放置した後、静かに店頭混和して完全に溶解します。 溶解後2～8℃で48時間(但し、ビリルビンは24時間)安定です。	3年	48時間	5ml×1	1,800
										5ml×10	18,000
	AaltoControlCRP II	AST ALT CK ALP LD γ-GT AMY	ERM		凍結乾燥品	冷蔵	本品1瓶に2～8℃の精製水5.0mlを性格に加え、そのまま15分～20分間放置した後、静かに店頭混和して完全に溶解します。 溶解後2～8℃で48時間(但し、ビリルビンは24時間)安定です。	3年	48時間	5ml×1	2,000
										5ml×10	20,000
	AaltoControlLIPID II	T-CHO TG	HECTEF	ヒト血清	凍結乾燥品	冷蔵	本品1瓶に2～8℃の精製水5.0mlを性格に加え、そのまま15分～20分間放置した後、静かに店頭混和して完全に溶解します。 溶解後2～8℃で48時間(但し、ビリルビンは24時間)安定です。	3年	48時間	5ml×1	1,700
										5ml×10	17,000
	BUN標準液	BUN	NIST		溶液	冷蔵	検体同様に取り扱い扱う。	1年	1ヶ月	10ml×1	1,700
	CRE標準液	CRE	NIST		溶液	冷蔵	検体同様に取り扱い扱う。	1年	1ヶ月	10ml×1	820
	UA標準液	UA	NIST		溶液	冷蔵	検体同様に取り扱い扱う。	1年	1ヶ月	10ml×1	800
	コレステロール標準液	T-CHO	NIST		溶液	冷蔵	検体同様に取り扱い扱う。	1年	1ヶ月	10ml×5	5,000

標準液⑰

メーカー名	商品名	対象項目	基準物質	由来	形態	保存方法	調整方法	製造後有効期間	調整後有効期間	包装容量	定価
(株)シノテスト	CRP標準血清「多点用」Ⅱ	CRP	国内標準品		溶液	冷蔵	検体同様に取り扱う。	18ヶ月	1ヶ月	2ml×5	18,000
	カルシウム標準液	Ca	JSCC		溶液	冷蔵	検体同様に取り扱う。	1年	1ヶ月	10ml×3	3,000
関東化学(株)	トレースキャリブ	酵素項目	日本・常用酵素標準物質	ヒトリコンピナント、ヒト赤血球、ヒト尿	凍結品	-30~-20℃	冷蔵庫などで穏やかに溶解後、転倒混和し、均一にします。溶解、開封後は直ちにご使用ください。	1年		1ml×3	7,000
	カルシウム標準液 (10mg/dl)	カルシウム	特定標準物質 (国家計量標準) 適合品		点眼ビン入り水溶液	2~8℃	調整不要	1年		10ml×6	2,250
	クレアチニン標準液 (3.0mg/dl)	クレアチニン	NIST (SRM 914a)		点眼ビン入り水溶液	2~8℃	調整不要	1年		10ml×6	2,250
	ラテックスCRP標準血清	CRP	IFCC標準品 CRM470	組み換え型ヒトCRP	液状品	2~8℃	調整不要	8ヶ月		3 mL×1× (5濃度)	40,000
	尿酸標準液	尿酸	NIST (SRM 913)		点眼ビン入り水溶液	2~8℃	調整不要	1年		10ml×6	3,000
	尿素窒素標準液 (30mg/dl)	尿素窒素	NIST (SRM 912a)		点眼ビン入り水溶液	2~8℃	調整不要	1年		10ml×6	2,250
	コレステロール標準液 (300mg/dl)	コレステロール	NIST (SRM 911a)		点眼ビン入り水溶液	2~8℃	調整不要	1年		10ml×6	3,000

和光純薬工業 (株)	酵素キャリ ブレータ	AST,ALT,L D,ALP,CK, γ-G	ERM	ヒト血清	凍結乾燥 品	8℃以下	3mlのイオン交換水また は精製水で溶解後、静 かに転倒混和	10ヶ月	2~8℃で3日間、 25℃保存では当 日	3mlX4	12,000
	マルチキャ リブレー ターA	Ca	高純度金 属化合物 99.5%以上	溶媒	溶液	2~10℃		1年		5mlX4	5,500
	マルチキャ リブレー ターB	UN、UA	NIST	溶媒	溶液	2~10℃		1年		5mlX4	5,000
	クレアチニ ンキャリブ レーター	CRE(酵素 法)	NIST	溶媒	溶液	2~10℃		1年		5mlX4	2,000
	クレアチニ ン標準液	CRE(ヤッ フェ法)	NIST	溶媒	溶液	2~10℃		1年		5mlX4	1,500
	脂質キャリ ブレーター	T-CHO	HECTEF	ヒト血清	凍結乾燥 品	2~10℃	3mlの精製水で溶解 後、静かに転倒混和	1年	2~10℃で一週間	3mlX4	12,000
	マルチキャ リブレー ターリピッ	T-CHO	HECTEF	ヒト血清	凍結乾燥 品	2~10℃	3mlの精製水で溶解 後、静かに転倒混和	1年	2~10℃で一週間	3mlX4	12,000
	CRPキャリ ブレーター セット・30	GRP	CRM470	ヒト血清	溶液	2~10℃		1年		2mlX5種	36,000
	LT・CRP キャリブ レーター セット N	GRP	CRM470	ヒト血清	溶液	2~10℃		1年		2mlX5種	24,000
	LT・CRP キャリブ レーター セット H	GRP	CRM470	ヒト血清	溶液	2~10℃		1年		2mlX5種	24,000

(株)カインス	酵素キャリアブレーター「カインス」	酵素項目	認証ERM(Lot.002)	ウシ血清	液状凍結品	-20℃遮光保存	室温又は流水中で溶解	3年	24時間以内	3mlX4	14,400
	マルチキャリアブレーター「カインス」	CRE、UN、GLU、IP、Ca	IP以外は、NIST	高分子物質	液状品	2℃～10℃遮光保存	-	1年	-	5mlX6	10,000
	Ca試薬標準血清	Ca	NIST	炭酸カルシウム	液状品	2℃～10℃遮光保存	-	1年6ヶ月	-	10mlX6	2,550
	BUN試薬標準液	BUN	NIST	BUN試薬標準液	液状品	2℃～10℃遮光保存	-	1年6ヶ月	-	10mlX6	6,000
	CRE試薬標準液	CRE	NIST	クレアチニン	液状品	2℃～10℃遮光保存	-	1年6ヶ月	-	10mlX6	2,250
	UA試薬標準液	UA	自社基準	尿酸	液状品	2℃～10℃遮光保存	-	1年6ヶ月	-	10mlX6	6,000
	脂質標準血清	T-CHO,TG	NIST	ウシ血清	凍結乾燥品	2℃～10℃遮光保存	3mlの精製水で溶解後、静かに転倒混和	1年	-	3mL用X4	11,000
	CRP多点用標準血清	CRP	CRM470	ヒト血清	液状品	2℃～10℃遮光保存	-	1年	-	2mlX6	25,000
	CRP試薬標準血清	CRP	CRM470	ヒト血清	液状品	2℃～10℃遮光保存	-	1年	-	1mlX6	12,000
	CRP標準血清	CRP	CRM470	ヒト血清	液状品	2℃～10℃遮光保存	-	1年	-	各1.5mlX5	18,000

